

■伊丹市まちづくり基本条例についておたずねします。

伊丹市では、市民の提言を受けて、力強い市民自治のまちを目指し、平成15（2003）年に「伊丹市まちづくり基本条例」を制定しました。（条文については、下記の QR コードを読み取っていただくか、又は市のホームページをご参照ください。）



伊丹市まちづくり基本条例



《お問い合わせ》

まちづくり推進課 でんわ 電話：780-3533



この条例は、4年以内ごとに見直しを行うこととしており、今年度から4回目の見直し検討を行います。このたび、市民意識調査の回答者であるみなさまに、条例に関するアンケート調査を実施することで、検討時の参考資料とさせていただくことを目的としています。

問8 「伊丹市まちづくり基本条例」をご存じですか。（○は1つ）

- | |
|---------------------------|
| 1 内容をよく知っている |
| 2 読んだことはある |
| 3 読んだことはないが、名称を見聞きしたことはある |
| 4 今回はじめて知った |

問9 伊丹市において協働^{きょうどう}は進んでいると思いますか。（○は1つ）

- | | | |
|------------------|--------------|-------------|
| 1 とても進んでいると思う | 2 進んでいると思う | 3 どちらともいえない |
| 4 あまり進んでいるとは思わない | 5 進んでいると思わない | |

【協働^{きょうどう}とは？】

市民と市がお互いに信頼し合い、それぞれの役割と責任を分担しながら、伊丹市を良くするための活動をする事。

（伊丹市における協働^{きょうどう}事例）



【伊丹市の協働^{きょうどう}事例にはこんなものがあります！】

- ・市内一斉清掃など、地域住民と市で実施する活動
- ・二十歳の祝典（成人式）など、市民と市で企画・運営する事業
- ・地域住民とNPO、市の連携^{れんけい}による野良猫対策「地域猫活動」
- ・事業者と市による父と子のための遊び場づくり「ととりば」

地域住民と市民活動団体、市による清掃活動
（コスプレクリーンプロジェクト）

問 10 伊丹市では、まちづくりにおいて、市民と市が情報を共有することについて規定
しています。現在、伊丹市で情報の共有は進んでいると思いますか。(〇は1つ)

(具体的な取り組み)

- ・市民に分かりやすく情報を提供すること
- ・市民が迅速かつ容易に情報を得るために多様な媒体(広報誌、市のホームページ、パンフレット配布など)を活用し、情報提供の体制を整えること
- ・審議会等において、原則、会議を公開すること
- ・市民の個人情報の扱いについて必要な措置を講じること

- | | | |
|------------------|---------------|-------------|
| 1 とても進んでいると思う | 2 進んでいると思う | 3 どちらともいえない |
| 4 あまり進んでいるとは思わない | 5 進んでいるとは思わない | |

問 11 この条例には市民が市政に参画するために、審議会等への市民公募委員の登用、
意見聴取制度(パブリックコメント)といった仕組みがあり、市が施策を検討する
過程で市民が意見を出す機会を設けています。こういった仕組みを活用して、
意見を出したいと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 市政へ積極的に意見を出したい | 2 機会があれば意見を出したい |
| 3 関心はあるが、意見の出し方がわからない | 4 意見を出したいとは思わない |
| 5 その他(具体的に: |) |

【参画とは?】

市民が市政に企画・立案段階から関わること。

問 12 あなたが参画することができる仕組みはどれですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------|-------------|
| 1 審議会等の市民公募委員 | 2 パブリックコメント |
| 3 市民会議や意見交換会など、自由に意見が言える場 | 4 その他(具体的に: |

問 13 まちづくり基本条例には参画と協働以外にも様々なことが定められています。知
っていることすべてに〇をつけてください。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 熟議 | 2 コミュニティ |
| 3 対話の場 | 4 総合計画 |
| 5 行政評価 | 6 まちづくり出前講座(学習の機会の提供) |
| 7 市民まちづくりプラザ(学習の機会の提供) | 8 伊丹市参画協働推進委員会 |
| 9 その他(具体的に: |) |

問 14 この条例に、伊丹市の自治の基本的なルールとして、加えた方がいいと思われる
ことがありましたらお書きください。

--

問 15 この条例について、何かご意見がありましたら、お書きください。

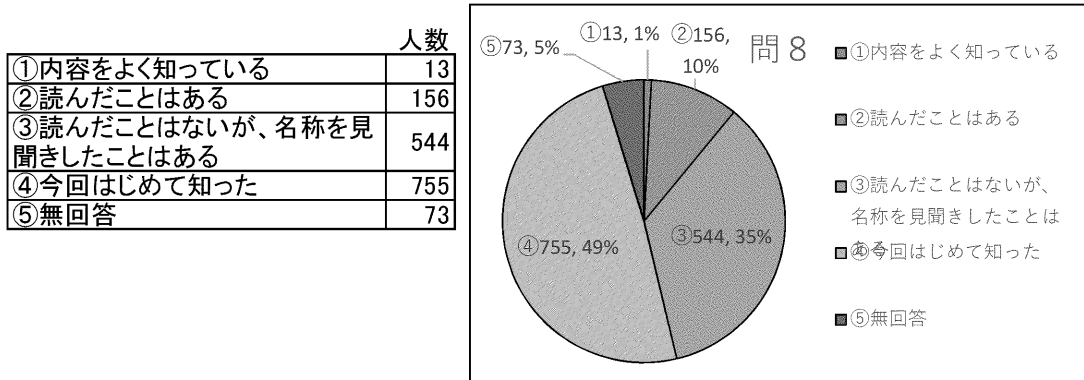
--

市民意識調査附属 条例アンケートのまとめについて

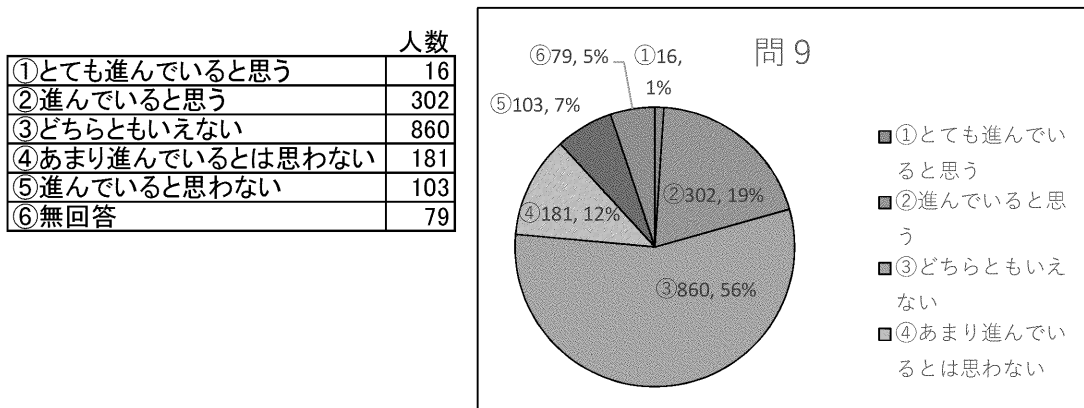
(設問詳細は別紙のとおり)

- ◆アンケート実施期間 平成30年5月28日 ~ 平成30年6月11日
- ◆アンケート到達者数 3141人
- ◆回答者数 1541人 (男性:602人 女性:817人 性別無回答:122人)

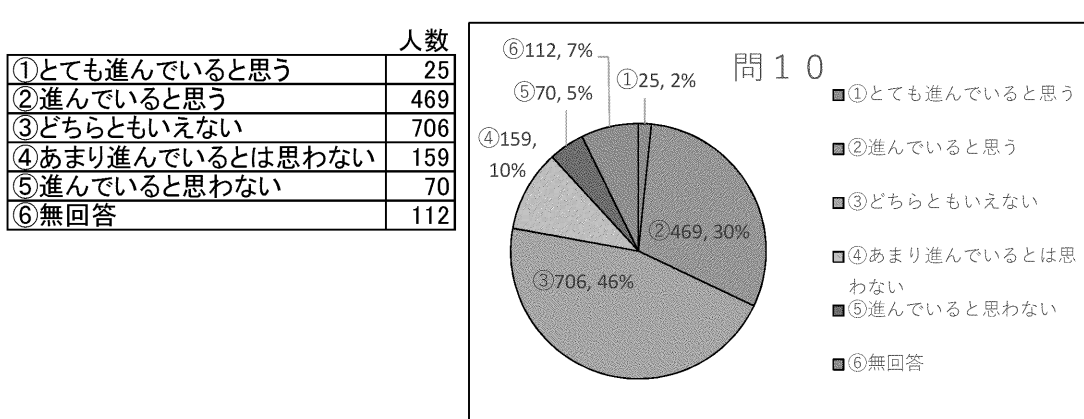
問8 「伊丹市まちづくり基本条例」をご存じですか。



問9 伊丹市において協働は進んでいると思いますか。



問10 現在、伊丹市で情報の共有は進んでいると思いますか。

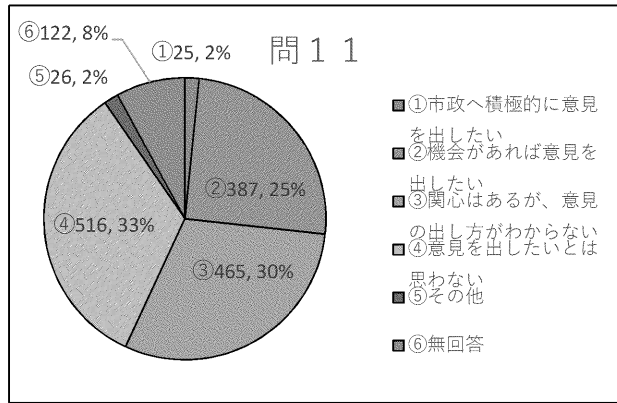


問11 審議会等への市民公募委員の登用、意見聴取制度を活用して、意見を出したいと思いませんか。

	人数
①市政へ積極的に意見を出した	25
②機会があれば意見を出したい	387
③関心はあるが、意見の出し方がわからない	465
④意見を出したいとは思わない	516
⑤その他	26
⑥無回答	122

⑤その他記述欄まとめ

関心がない・分からない(7人)
意見提出ができない(7人)
情報がない、市政が分からない(3人)
意見を出しても、反映されるのか分からない、他

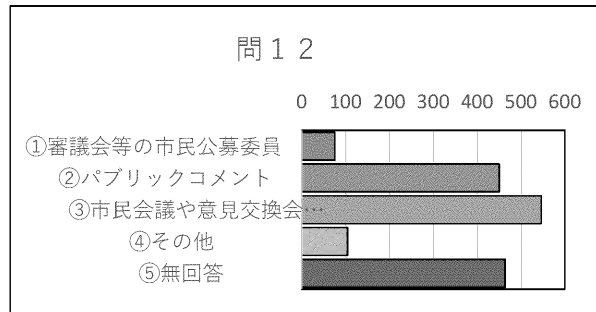


問12 あなたが参画することができる仕組みはどれですか。(複数選択)

	人数
①審議会等の市民公募委員	75
②パブリックコメント	450
③市民会議や意見交換会など、自由に意見が言える場	546
④その他	104
⑤無回答	464

④その他記述欄まとめ

関心がない、分からない(16人)
参画できない、したくない(38人)
インターネットやSNSで(8人)
アンケート方式で(4人)、他

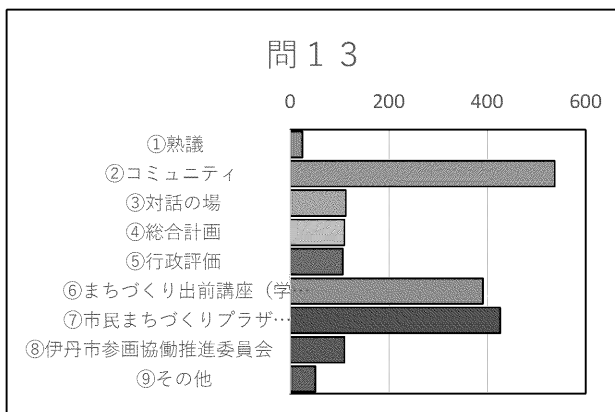


問13 まちづくり基本条例には参画と協働以外にも様々なことが定められています。知っていることを選んでください。(複数回答)

	人数
①熟議	25
②コミュニティ	537
③対話の場	113
④総合計画	110
⑤行政評価	107
⑥まちづくり出前講座(学習の機会の提供)	391
⑦市民まちづくりプラザ(学習の機会の提供)	426
⑧伊丹市参画協働推進委員会	110
⑨その他	51

⑨その他記述欄まとめ

知らない、分からない(36人)
ことば蔵の市民参加
条例を呼んでいないので分からない(資料がない)、他



問14 この条例に、伊丹市の自治の基本的なルールとして、加えた方が良いと思われることがありましたらお書きください。

PR・情報発信
決まったことをきちんと市民に口でとか郵送などして聞ける機会を作るべき。 (子ども園をなぜ作るようになって、結果どうなったか知りません)
わかりやすく情報提供の場を増やす
条例自体を知っている人は、あまりいないと思う。もっと知ってもらうようにしてほしい。
加える項目はありませんが何をすることも“市民へのPR”

まちづくり・計画・課題・意見抽出について
市民が主導する計画、まちづくり等(発議まで行政が関与しない)について 検討実施の行政側の義務化と情報の公開ルール
スポーツの項目を入れてほしい
計画に具体性が不足していると思う。
自治会の意見の尊重
かたよりのない意見の抽出(声の大きい人の意見だけが通ることのないように)
参加する自由とともに、参加しない権利もあるべき。

(その他、個別内容に関する意見)

- ・総合計画に農業
- ・重要施策検討の前に全戸アンケートをする。
- ・各テーマ(課題)に対する目標と成果及び期限と定期的見直しをする。
- ・自治会役員が高齢化しており、一方若い人は自治会への参加をしたがらない
→よって、今一つ盛り上がりにかける。

多世代のためのまちづくり
社会的弱者である人々の立場も入れて下さい。熟議できない人たちもいます。
子育て世代の意見が通る仕組みが充実すると良いと思う。(正直意見交換などには参加しづらい)
子ども・若者と高齢者や障害者との交流の場づくり
弱者、貧困者にもやさしく住みやすい伊丹。(誰にも優しく)
各世代がすみやすい町づくり
子どもの参加機会の提供

(その他、個別内容に関する意見)

- ・市内の児童・生徒・学生の意見を取り入れる仕組み。
- ※今回のアンケートで日中市内にいることが殆んど無い私の知ることはあまりにも少なかったので。
- ・高校生からの意見を反映させるべきだと思う
- ・町の人々のために空気をよくして下さい。これからの子供達がかわいそうです。

生活環境・防犯・防災関連
防災チェック

(その他、個別内容に関する意見)

- ・飼犬飼猫がものすごく多いです よって他住民に迷惑を掛けています。そこで犬税猫税を作ってはと思います。
- ・月1回の巡回報告や安心・安全の見直し等の報告
- ・駅前禁煙の看板ができホッとしていたのですがその看板の前でタバコを堂々とすっている男性が朝いたり、自転車のマナーは子供もですがお年寄りも講習が必要ではないかと思えます。
- ・交通ルール等
- ・無灯火自転車のとりしまり強化。
- ・学校終え子供達の道全体に広がって歩いている 車、自動車通っていても横によらないし右側通行をしてほしい。
- ・まちづくりの件で、自転車専用道路を、車道に作るのではなく、歩道を広くして、歩道に、線を引き、歩道に、自転車道を作っていただきたい。車道を走る自転車は、あぶないと思う
- ・スマホいじりながら自転車こいでるのあれどうにかしたいです
- ・自転車の正しいルールを教える場
- ・自転車に乗りながらタバコを吸うのはやめてほしい。
- ・子供がボール遊びをできる公園を作る。
- ・伊丹市のPR空港に面している空港の玄関を伊丹側に持って来る産業の発展につながります。
- ・芦屋、夙川のような川が美しい、桜が見所となるような場所づくり

その他
私の住む所は大変うまくいってると思います
お年寄りしかがらばってないイメージ。セクハラ教育を70代80代↑にした方が良くと思う。
思う
机の上はだめ！！
人の悪口を言わない。特に高齢者の方がひどいです。 人が聞いたらどう思うのか考えられない人が多いです。他人ですよ。
唐突に書けと云われても、解らない。
朝、駅の近くで選挙活動をしな
ノンアルコールでの乾杯を認めるべき
よく理解していないので答えられない

問15 伊丹市まちづくり基本条例についての意見

PR・情報発信
伊丹市の治安を前面に出しても良いのでは？
意見が確実に通り、直接、まちづくりに関わるとい見本やPRなどあればわかりやすい。
知らない人が多いと思います。もっと知ってもらえるようにしてほしい。
条例の周知不足が大きな問題だと思います。広く意見をあつめるしくみを求めます。
決まりきったかたい言葉ではなく、なじみやすい、伝わりやすい言葉を使って、広く市民に知らしめるべき。
結局お役所仕事の域を脱しておらず、「やった気」になって、一方的に満足していると思えない。かと思えば、前ページの「コスプレなんとか」のように一部の若者に迎合し、レベルが低すぎる。
情報発信は勿論、市民に伝わっているかの検証をお願いします。
SNS等の活用で情報を、得やすくして欲しい。
協働事例を広く市民に伝えるべき(SNS等)
こういった内容を知る事ができる人は、参加したり情報もてますが知らない人は本当に全く何もわかってないです。市民全員が同じスタートラインに立ててない気がします。
低所得の為、新聞はやめており、ニュース(テレビ)はテレビのみ。友人との会話等で収集している。広報は大切な情報網です。
条例はどんなのか市民は知ってるのか
良い条例ですが認知度の向上が必要だと思います。・簡単に意見が伝わる仕組みが良い。 例えば夜道の明るさの是正、道路状況の悪い所がある等
条例自体は評価できるが、あまり周知されていないのが、残念。
絵に描いた餅というわけではないが、情報の共有という面では改善の予知があるように思える。
基本条例がどの様に実施されているのかよく分らない。(P. R. 不足かも?)
この機会がないと知らなかったことをまず知る方法の拡大を希望
今回、このアンケートに答える為に、ホームページで「基本条例」を読みました、 こういう取り組みをもっと市民に知ってもらう“工夫”が必要だと思います。
この条例に基づく具体的な成果等は、どの様な方法で知る事が出来るのでしょうか？ 伊丹市の広報等に記載されてるのでしょうか？今後、広報を良く読む様にしたいと思います。
何をやるにも“市民へのPR”がすべて！！
知りたい人、興味がある人にしか情報が入ってこないのもっと身近に感じられるようにしてほしい 市役所や駅などに意見箱を置く。ネットHPでの問い合わせ。]すでにありましたら、すみません。
こういった内容を知る事ができる人は、 参加したり情報もてますが知らない人は本当に全く何もわかってないです。 市民全員が同じスタートラインに立ててない気がします。
条例はどんなのか市民は知ってるのか
基本条例がどの様に実施されているのかよく分らない。(P. R. 不足かも?)
知りたい人、興味がある人にしか情報が入ってこないのもっと身近に感じられるようにしてほしい

まちづくり・計画・課題・意見抽出について
年功序列や自治会(長)の圧が強すぎて意見を言っても聞いてもらえないので、無駄だと思う。町のマナーが悪いので、市から良い物を提供してもらっても活かせられないと思う。
町中を常に歩いて声集め！！
当面は2025年及び2040年の取りまく環境と課題及び
協働と言いながら行政側の上から目線となっている 例、住民投票するのは市長、委員等は市長の意に沿う者を指名など
楽しさが加わると参加も増えるのではと思います。堅苦しい雰囲気ではなく工夫が必要。
井戸ばた会議的な親しみやすい場を作る
一部の熱心な市民のみの活動にならないように、広く参加できるようにしてほしい。
老人故にもう参加するものありません これでお役にたてましたか？
意見を聴くだけなら、集まる意味が無い。 ある程度の権限を持たせないと何の為に集められたかがわからず、逆に不満がたまる。 多数決のみを決てするならアンケート用紙で十分
市議会が市民の代表とはいえ、市議に近い人々の意見が 取り上げられているようなイメージがあるので、このような条例は大切だと思う。

多世代のためのまちづくり
高齢者が増えて来ている所ですので近くに食料買える事が出来てほしい
子供の出生率向上に繋がることをもっと強く打ち出せないでしょうか
参加するためのリーダーの養生。
民生委員の充実。
形式的である。例えば成人式感謝の気持ちを育てるように伊丹で生活できる大成を計っていけるよう進展させてはどうかと考えます。

条例の内容について
条例の意味がわからない。
市の条例は必要なのでしょうか？何の為に必要なのですか？
内容がよくわからない。

市職員について
市の職員の役割及び責務について効率的に職務に取り組まなければならないとありますが ＝イコール機械的に取り組まれていて対応も機械と話しているように感じる事が多いです。 又、市職員同士はとても楽しそうに話されていて市民の対応の時と別人のように接客対応とは思えません。

その他
駅前の禁煙指定エリアでの禁煙が守られていない、とりしまっていない。
住みだして早くも45年、今では楽しく生活する事に感謝出来る日々この気持ちが長くつづく様に。
色々、むずかしい文章より、わかりやすく、印象に残る事があれば
知らないことばかりで反省しました。
この私も自治の主権者である市民の一員であることを再確認できて勇気がでる。
言葉や質問が重た過ぎる。政治家や役所の人への質問みたいです。